米子市版

コミュニティ・スクール通信　No.18

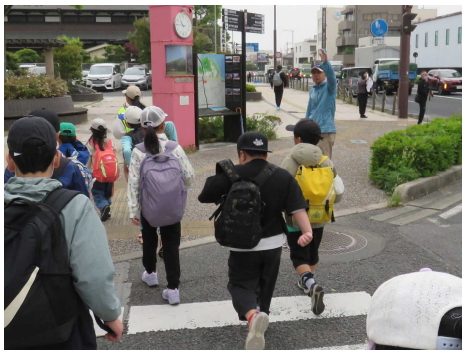


　街路樹が色づき始め、秋の深まりを感じるこの頃、週末になるといろいろな所でイベントが開催されています。その中でも、皆さまのお住まいの各地区で公民館祭が開催されています。子どもたちの作品や地域の方の力作の展示、おいしいものの販売がされています。“芸術の秋”、“食欲の秋”を満喫してください。
　このコミュニティ・スクール通信は、コミュニティ・スクールの取組を知っていただく機会として、中学校区単位で取組を毎月紹介していきます。今月は湊山中学校区です。

就将小学校

【全校遠足】
　６年生をリーダーとした縦割りグループで学校を出発し、城山を経由して最終目的地の湊山公園を目指しました。途中のチェックポイントでは、地域の方からその場にちなんだお話を伺って交流を深め、地域の良さを感じました。
　交差点には地域の方に立っていただき、交通安全に気をつけて行動できました。





【総合的な学習「町探検」】
　２年生が校区内にある１０施設をグループに分かれて訪れ、お話を伺いました。自分たちの生活は、地域の様々な人や場所に関わっていることに気づき、身近に感じました。各グループにボランティアさんが付添い、安全に探検できました。

【総合的な学習「賀茂神社天満宮」】
　３年生が地域の「賀茂神社天満宮」を訪ね、宮司さんからいろいろなお話を伺いました。児童たちが考えていった質問にもたくさん答えていただきました。最後に安全見守りで付き添っていただいた地域の方と一緒に「正しいお参りの作法」で参拝して帰りました。







湊山中学校

【就将地区大運動会】

３０名の生徒がボランティアとして参加し、競技の運営や補助などに積極的に取り組みました。

公民館からも運動会を支える大きな力となったと言っていただき、生徒たちの大きな自信につながりました。





【明道公民館祭】

４０名の生徒が、自分たちで考えたブースの企画運営をしたり、舞台の司会やたくさんのコーナーに携わり、公民館祭にはなくてはならない存在として輝いていました。

生徒からは「やりがいを感じる」「積極的に参加したい」「様々なことに挑戦したい」という声が寄せられました。





【ＣＨＡ³ プログラム※】

２年生を対象として、ＣＨＡ³ プログラムを実施しました。地域の大人、高校生も加わり、中学生が多様な価値観にふれ、本音で語り合える貴重な時間になりました。

※ＣＨＡ³ プログラム…中学生と地域の大人、大学生が、小人数のグループで、働き方や生き方などのテーマに沿って自由に話すトークプログラム。





明道小学校

～地域を知る　地域と繋がる　学びを深める～

明道小学校では、めざす子ども像として「地域に大切にされる学校・子ども」「地域を大切にする子ども」を掲げています。見守り活動や学びの援助を受けて地域を知り、地域の方々との触れ合いを大切にしています。

【読み聞かせ】

毎月１回の読み聞かせです。在籍児童の保護者を中心に、地域の方も交えた「ちいさなたね」グループ。絵本を仲立ちに、触れ合いのひと時となっています。



【校外学習「明道地区探検」】

３年生が学芸員の方々のガイドで明道地区を廻り、それぞれの歴史について話を聞きました。

普段過ごしている場所、目にしている建物について改めて理解と親しみを深めたようでした。



【平和学習】

６年生が「大山口列車空襲被災者の会」の方々を講師に、平和学習を行いました。スライド資料によるお話と熱のこもった紙芝居、展示された作品に触れ、平和を考える時間となりました。



【総合的な学習「加茂川と大山」】

５年生が学芸員の方を招き、「加茂川周辺の地蔵文化と大山、人々との繋がり」について、２度にわたって、お話を聞きました。加茂川周辺のお地蔵様や大山が一層身近に感じられたようです。



学びの輪、
地域の和。
未来へ繋ぐ
Community School

～令和８年１０月末発行～

（お問い合わせ）生涯学習課　23-5442、学校教育課　23-5435